



みなさんにはどんな夢がありますか？

新年、あけましておめでとうございます。年末にPTA役員の方々と花匠さんのご協力で作っていただいた学校の玄関の門松が子どもたちを出迎えてくれました。保護者の皆様、3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、オンライン始業式での校長の話で、全校の子どもたちに次のように問いかけました。

「みなさんには、どんな夢がありますか？」

そして、次のような内容で「夢」について続きを話しました。

- 近い将来の夢とは
「ゲームソフトを買いたい」「スポーツのチームで優勝したい」「算数のテストでは全部100点をとりたい」…など
- ちょっと遠い将来の夢とは・
「ケーキをつくる仕事がしたい」「ガーデニングで働きたい」「お医者さんになりたい」…など

「夢」をもつことは自分の生活を楽しくしてくれる、さらに、「夢」がかなうと自分の生活がもっと楽しくなります。近い将来の夢をかなえるため、また、遠い(先の)将来の夢をかなえるために、3学期、今年1年間、これから先の具体的な行動の目標を決めて取り組みましょう…といった内容です。

自分の「夢」がまだ無いという人は、「夢」を探すことを目標にすればいいですし、その目標が達成できたら、また新たな「夢」を考えればいいと思います。

思い起こせば、私は自分の子どもに「お前にそんなことができるわけないっやが。」…と言っていました。子どもたちの「夢」を「うん、うん、そうやね。」と肯定しながら聞いておけば、今頃ちょっとは変わっていたのかな、と後悔……。

せっかくの機会ですので、家庭で子どもたちの「夢」、そしておうちの方々の「夢」を語り合っちはいかがでしょうか。

うれしい、あいさつ プラス 1(ワン)

2学期、12月は特に朝の気温が低く、寒い日が続いたときがありました。私は子どもたちが登校してくる路地にできるだけ立ち、見守り活動とともに「あいさつ運動」にも取り組んでいます。ある朝、登校班で歩いてきた子どもたちの中で、「校長先生、おはようございます。寒いのにご苦労様です。」「おはようございます。いつもありがとうございます。」とあいさつをしてくれた児童がいました。「おはようございます。」というあいさつにプラスして言ってくれた言葉がすごくうれしくて、私も「おはよう、いつもより寒いねえ〜。」「おはよう、そう言ってくれるとうれしいね。」とあいさつにプラスして答えたところでした。

3学期も、朝のあいさつを含めて、いろいろなあいさつが響き合うといいな、と思っています。